

臨床研究に関するお知らせ

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料・情報を研究目的に利用される事を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。情報の利用停止を請求されたとしても治療に影響が出ることはございませんので安心してお申し出下さい。ただし既に解析が終了し学会等で公表された研究結果に関しては撤回が困難になると考えられます。あらかじめご了解をお願いします。本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

2026年6月22日

①研究課題名	大腿骨近位部骨折手術後における薬剤師による二次性骨折予防薬プロトコル (PBPM) の有用性と安全性の後方視的検討		
②対象者	2025年1月1日～2027年7月31日までに当院で大腿骨近位部骨折手術を受けた患者さん		
③研究目的と方法	薬剤師が検査値などを確認して処方を補強した時期とそれ以前の時期を比較し、骨粗鬆症の薬物療法の変化を検証します。電子カルテの記録を後方視的に検索、情報収集します。		
④研究実施期間	倫理審査委員会承認後、病院長実施許可後～2027年7月		
⑤試料・情報の利用又は提供開始する予定日	2026年6月26日 (研究実施許可日)		
⑥研究代表機関・代表者名	※試料・情報は⑥⑦⑧の研究者が利用します		
⑦当院の研究責任者	山崎 直希	所属	薬剤部
⑧共同研究機関・責任者	なし		
⑨利用する試料・情報の項目と取得方法	年齢、性別、術式、腎機能 (eGFR)、血清カルシウム値、アルブミン値、既存の骨粗鬆症治療薬の服用歴、PBPM 導入の有無とその内容、最終処方薬です。当院の電子カルテより後方視的に抽出します。		
⑩試料・情報の利用目的と方法	薬剤師が検査値などを確認して処方を補強した時期とそれ以前の時期があります。薬剤師が検査値などを確認して処方を補強した時期の方が医療がより進歩している可能性があります。それは上記の医療情報を数値化して計算することで科学的に裏付けられます。		
⑪試料・情報の提供先	なし		
⑫個人情報の取扱いについて	氏名などの個人を特定できる情報を削除し、研究番号に置き換えます。データは研究番号をもとにして分析します。個人情報保護法などを遵守いたします。		
⑬倫理審査	石巻赤十字病院臨床研究倫理審査委員会	審査承認	2026年6月25日
⑭利益相反	なし		
⑮お問合せ	担当者	電話	0225-21-7220
	住所	メール	病院「お問合せメール」をご利用ください
	* お問い合わせ対応期間：2026年6月～2027年7月		
試料・情報の管理責任者	石巻赤十字病院長	石橋 悟	

